野々浜小学校
学校だより

よりよく生きようと学び合う子どもの育成
―かしこく（知育）うつくしく（徳育）たくましく（体育）―
福山市立野々浜小学校　　２０２５年（令和７年）１月９日

あけましておめでとうございます。2025年(令和7年)巳年のスタートです！

新年あけましておめでとうございます。２０２５年（令和７年）がスタートしました。

あの能登半島地震から１年。多くの人の命が失われた日です。あれから１年たったと思うと本当にはやく、今私たちが穏やかに過ごせていることが奇跡のように感じられます。

この１年も、たくさんの人が笑顔になり、幸せな日々送ることができるように祈っています。

さて、三学期は、現学年の学びのまとめの学期です。６年生は、３月１９日（水）の卒業証書授与式まで４７日、１年生～５年生は３月２５日（火）修了式まで５０日です。とても短い期間ですが、学力の定着・体力の向上を図るとともに、今年度の成果と課題を明らかにし次年度に繋げていきたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様、引き続き本校の教育活動に、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様にとって幸多き一年になりますようお祈り申し上げます。

3学期始業式、校長先生からのお話！

「おはようございます！」「あけましておめでとうございます！」と元気な声が響いた７日（火）の朝にリモートで始業式が行われました。子どもたちのやる気に満ちた雰囲気の中で始業式が始まりました。

校長先生からは、スポーツ界での活躍についてお話がありました。①銀河学院高校の女子駅伝チームが２年連続出場を果たし、今年悲願の８位入賞を果たしたこと。②女子サッカーのサンフレッチェ「レジーナ」がチーム創設４年目にして、２年連続優勝を果たしたこと。③青山学院大学の駅伝チームが、箱根駅伝で２年連続優勝を果たしたこと。この３つの共通点がわかりますか？
それは、「努力を重ねることで、チームとして高まっていく」ことです。
この野々浜小学校も、チームとして高まるために日々の努力を重ねていきたいと思います。

「めでたい！初日の出」

新年といえば、「初日の出」ですね！毎年のようにこの「初日の出」という言葉を耳にしていますが、改めて意味を調べてみると・・・
１月１日（元旦）の日の出（太陽が水平線や地平線から姿を現す様）のこと。日本では一年に一度の最初の夜明けで『めでたい』とされ、多くの人々が初日の出参りを行う。という意味だそうです。

日本古来のものだそうですが、江戸時代から盛んになったそうです。来年見るときは、その歴史も感じながら、見てみるのもいいですね！